

# 5本折りたたみ杖

## てのひら

### 取扱説明書

この度は、「てのひら」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
より正しく安全にご使用いただく為に必ずこの「取扱説明書」をお読み下さい。

SGマーク制度は、製品の欠陥によって発生した人身事故に対する賠償制度です。

### ⚠️ お買い上げ頂く前にお読みください。

棒状つえは、つえ無しで自立歩行できる人がより安定して歩行できるような補助的に使用するものです。

次のような場合の使用には適しません（体重をかけすぎたりするとかえって肩や手を痛めることがあるからです。）。

また購入時はそうでなくても、次のような状態になった場合は使用しないで下さい。

1. つえ無しでは歩行できない方の使用（手摺に伝わらなければ歩行のできない方や、介助者に手伝ってもらわなければ歩行できない方など）
2. リハビリ中などのように、体重の一部を支えないと歩行できない方。  
ただし、医師などの指導のもとでの使用は含みません。

### 5本おりたたみ杖 「てのひら」

- 全長 / 77 ~ 82 cm
- 材質 / 握り：木製（楓の木）、支柱：アルミニウム
- 適応先ゴム：内径 16 mm
- 重量 / 265 g
- 台湾製

### 朝日産業株式会社

Asahi Industry Co., Ltd.

〒456-0051 名古屋市熱田区四番一丁目11番22号

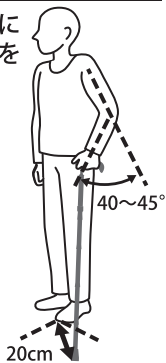
TEL (052)684-6829 FAX (052)671-5196

E-Mail medical@asahi-sg.co.jp http://www.asahi-sg.co.jp/

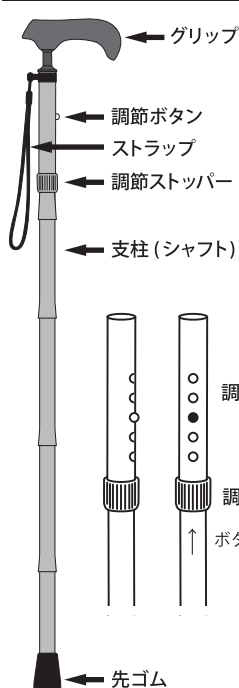
### 正しい長さの選び方

ステッキは、自分にあった長さのものを選び下さい。

ステッキの先端を足元の前外方向20cmに置いた時、肘の角度が30~40度になる長さを測り、適したサイズをお選び下さい。



### 各部の名称



### ご使用方法

#### ◆ 組み立てる場合



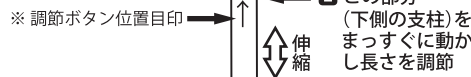
#### ◆ たたむ場合



⚠️ 注意 つえのパイプは、ゴムロープで連結されております。袋から取り出す際、飛び出す恐れがありますので、折り曲げたつえを持ちながら取り出して下さい。

#### ◆ サイズ (長さ) 調整方法

- 1 調節ストッパーを半回転ほどゆるめます。
- 2 ボタン位置の矢印が真っすぐに上下するように持ち、高さ調節ボタンを押して下側の支柱を動かし、長さを調節します。
- 3 調節ボタンが穴にはまっていることを確認し、調節ストッパーをしっかりと締め、固定して下さい。

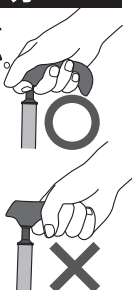


### グリップの握り方

T字の付け根の部分をしっかりと握って下さい。

#### ⚠️ 危険

グリップの一部だけを握ると、荷重が偏り支柱が折れる危険があります。また、思わぬ事故につながる恐れもありますので絶対におやめ下さい。



### ⚠️ 使用上の注意事項

- つえ本来の使い方をして下さい。
- 自分の身体に合ったものを選び下さい。
- ご使用後やご使用中に各部を点検して下さい。確認しないでご使用されますと、思わぬケガをする恐れがあります。
- 握り先端に過大な力をかけるような使い方をしないこと。
- ◆ グリップと支柱の付け根や支柱の継ぎ目、長さ調節部が確実にしっかりと固定されているか。ゆるんでいないか。握りにガタつきがないか。使用中にも時々確認して下さい。
- ◆ 内部のゴムロープに劣化、ゆるみ、損傷等の異常がある時は、販売店にお申し出下さい。
- ◆ 先ゴムがしっかりととはまっているか確認下さい。先ゴムは、使用しているうちに消耗してきますので、ご使用前に点検し、お早めに交換して下さい。破れたり、磨耗したり等の異常がある場合は速やかに取り替えて下さい。
- ◆ 接地の不安定な状態での使用は危険です。地面に先ゴム全体を乗せ、安定するのを確かめてからご使用下さい。
- ◆ 濡れた又は凍った路面での使用は滑りやすいため、十分注意して下さい。
- ◆ 道路の側溝の溝や凹みのある箇所では、つえ先がはまり込む場合がありますので、十分注意して下さい。
- ◆ 用途以外（護身用、登山用など歩行補助具以外）に使用しないで下さい。

### お手入れ及び保管方法

- ◆ 使用後は水分、汚れ等を拭き取り、屋内に保管して下さい。
- ◆ 折りたたみステッキにあたっては、高温の場所（ストーブの前、真夏の自動車内の放置など）はゴムロープが劣化しやすくなりますので、お避け下さい。また、低温の場所（寒冷地など）では、折りたたんだ状態から、すぐにゴムロープの弾性が回復しない事がありますので、注意して下さい。
- ◆ 通常の汚れは、柔らかい布で、乾拭きして下さい。油污れは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布を浸し、かたく絞ってから拭き取り、更に柔らかい布で乾拭きして下さい。
- ◆ 雨などに濡れた場合は、水気をよくふき取り、乾燥させて下さい。湿ったまま放置すると錆び等の恐れがあります。
- ◆ 保管場所については、暑くなる場所や凍結するような場所は、お避け下さい。

### 材質について

- ◆ 握り「木製（楓）」  
楓（かえで）は、別名「紅葉（モミジ）」として至るところで目にすることができる人気の樹木です。ひび割れや変形が極端に少なく、高い耐久性を持っていますが、強い衝撃で割れることもありますのでご注意ください。
- ◆ 支柱「アルミニウムシャフト」  
軽くて強度があり耐食性に優れた材質ですが、大きな衝撃や力を受けて、シャフトが凹んだり曲がったりすることがありますのでご注意ください。